

本校における教育実習の確認事項

延暦寺学園 比叡山中学校

【次年度教育実習の申込み条件】

- ・必ず比叡山中学校の卒業生であること(小規模校のため、卒業生以外は受け入れていない)。
- ・比叡山中学校・高等学校の卒業生の場合、中学校教員を強く志望する者に限る。申込み状況により、高等学校での実習に回ってもらう可能性がある。
- ・大学での履修単位が確実に取得できる見込みにあること。
- ・前後期の希望はとるが、申込み状況により必ずしも希望通りにはならない。
- ・前後期それぞれ、最大4名、各教科最大2名を受け入れ限度とする(先着順)。
- ・比叡山高校のみの卒業生は、比叡山高校または出身中学を含む他校での実習を依頼する(小規模校のため、本校では受け入れない)。
- ・「宗教」、「美術」、「音楽」、「技術」については非常勤講師または高校兼務教員のため、中学校での実習は受け入れていない。

【本校における教育実習の設定・勤務にあたっての留意点】

- ・3週間15～16日間(授業日)+勤務土曜日(勤務土曜日は12:00までの勤務) 16～17日間 ※前期・後期それぞれ
- ・平日勤務時間 8:30～16:30 (最大18:30) ※ 詳細は実習申込み時に説明
- ・えんぼうの校外学習等の引率は行わない(労災・保険の関係上)。
- ・部活動の指導は実習勤務優先の範囲内で行う(「出張扱い」に該当する部活動指導は不可とする)。
- ・公共交通機関を利用して通勤する(労災・保険の関係上)。
- ・健康診断書(X線検査を含むコピー)を実習開始までに本校へ提出する。

【実習費について】

- ・実習費そのものは徴収しない。教科書代などの実費は、実習期間中に請求のあった金額を本校へ直接支払う。

【次年度教育実習申込みについて】

- ・4月10日以降～5月31日までとする(前期・後期ともに)。 ※ 期間外の申込みは、業務の都合上一切受理しない。

【次年度教育実習の申込みの流れ】

- ① 4月10日～5月31日の期間に電話で直接本校へ申し込む(前後期ともに先着順を優先)。
電話は平日の8:30～16:30の間に掛けること(時間外は留守番電話対応になるため)。
↓
<注意点>比叡山高校の実習申し込みとはシステムが異なる。
申込時に、「前期・後期の希望」、「〇〇年度の卒業生、中3の時の担任名」、「実習教科」、「在籍大学名学部学科」、「取得予定免許」を必ず伝える。 本校の教育実習受付窓口……教頭
- ② 申し込みが受理されたら、大学の依頼書を在籍大学に依頼して発行してもらう。
- ③ 大学の依頼書が発行された段階で、本校に電話して来校可能な日時を伝える。
※ 来校は平日9:00～16:30まで、勤務土曜日(第1、3)は8:30～12:00までとする。
- ④ 約束した日時に来校し、詳細の説明を受ける。本校の手続き書類を受け取り、後日本校へ持参または郵送する。
- ⑤ 次年度(実習年度)4月に担当者との打ち合わせ書類を、本校より実習生に郵送する。
- ⑥ 担当教官と連絡を取り、実習の打ち合わせ日時を決め、来校する(実習に向けた具体的な内容を打ち合わせする)。
※ 実習開始1か月前までに打ち合わせを終える(前期:4月下旬～5月上旬、後期:7月下旬～8月下旬)。
※ 来校時に必要書類(健康診断書)などが手元があれば提出する。来校日時は実習生の方から連絡する。
- ⑦ 実習期間開始

上記の内容をよく確認してから、申し込みをすること。

以上